

リフレッシュ理科教室決算報告書 (1/2)

2025年11月30日

公益社団法人 応用物理学会
リフレッシュ理科教室 WG 代表者様

開催支部または分科会：北海道支部
開催責任者：支部長 森田 隆二
開催連絡責任者：木村 尚仁
連絡先：〒006-8585 札幌市手稲区前田 7-15-4-1 北海道科学大学 TEL: 011-681-2161 (代表) E-mail: kimuran@hus.ac.jp

以下のとおりご報告いたします。

(全会場分の収支をまとめてご記載、もしくは会場毎収支のご記載、どちらでも問題ありません。
会場毎収支をご報告の場合は当ページを会場数分複製の上、ご報告ください。
対面実施形式とオンライン実施形式で報告書の様式が若干異なります。)

事業名：リフレッシュ理科教室ー北科大会場ー デジタルクラフト講座	
リフレッシュ理科教室補助金額：150,000円	
開催日：2025年11月30日	
開催場所：北海道科学大学 F棟 電気電子工学第2実験室	
決 算 (収入合計と支出合計は同額になります) (単位：円)	
収 入	支 出
リフレッシュ理科教室補助金 150,000	印刷製本費 0 (資料・チラシ作成等)
参加費	賃借料 0 (会場費・プロジェクター等)
広告展示料	会議費 0 (弁当代等)
支部分科会からの支援金	通信運搬費 14,720 (郵送料等)
企業からの協賛金	消耗品費 80,479 (実験材料・文具代等)
助成金 (県・市など)	臨時雇賃金 【支払人数計 5名】 (アルバイト賃金等) 25,000
	諸謝金 【支払人数計 名】 0 (講師謝礼等)
	システム利用料(ZOOM, Webex 他) 0
	雑費 2,750 (振込手数料等)
	支部への戻入れ 27,051
合 計 150,000	合 計 150,000

決算報告書は、支部(分科会)会計後1か月以内に応物事務局 教育企画委員会担当宛へ
各支部長・分科会幹事長にCCで共有の上メール添付(WORD形式)にてご提出ください(原本不要で
す)。講師謝礼金やアルバイト代については、支払人数を必ず記載してください。

リフレッシュ理科教室実施報告書 (2/2) (対面実施形式)

以下のとおりご報告いたします。

事業名：リフレッシュ理科教室ー北科大会場ー デジタルクラフト講座

開催日：2025年11月30日

開催場所：北海道科学大学 F棟 電気電子工学第2実験室

参加者人数

- ① 生徒・児童：高校生 0名， 中学生 0名， 小学生 9名
- ② 保護者・一般： 12名
- ③ 教諭等： 0名
- ④ スタッフ等： 7名 ※こちらには指導員やアルバイトの人数を記載ください。保険料の算出に使用します。

内容（委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。）

例：各会場の運営や参加対象などの特徴、教員対象の講演会・講習会、教育委員会との連携、地方公共団体との協力、他の団体との協力など。また、補助金に対する要望事項、他支部でも参考になる事項、良かった点、悪かった点など

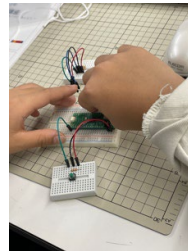
※ここに掲載する写真等は応用物理学会 HP に掲載しても良い内容をお願いいたします。

※肖像権などにご配慮いただき、後ろから撮影した写真等をご利用ください。

今回は小学3年～6年生を対象として開催し、本学の大学院生が主として進行を担当、マイコンの Raspberry Pi Pico, LED, 人感センサー, 圧電スピーカ, タクトスイッチなどを配線し、制御プログラムにより動作する早押しピンポンボタンを作った。

最初に木村から実施の趣旨、応用物理学会、リフレッシュ理科教室について説明。以降は大学院生に進行を任せた。自己紹介などのアイスブレイクで開始。使用する部品や作るものについて解説を行った。続いて Raspberry Pi Pico とセンサー, ボタンを配線した。後半はプログラミングに入り Web 上のブロックプログラミング環境である [BIPES](https://bipes.jp/) を使って、まずはタクトスイッチを押すと、LED が光って音が鳴るしくみを作製した。次いでセンサーについてのレクチャーを行い、人感センサーを接続、制御プログラムを動作させて、手をかざすと光って音が鳴るデバイスを参加者全員が順調に完成させることができた。参加者アンケートでも全員から満足したとの回答が得られた。

研究室ブログ記事 ▶ <https://kimuran.hatenablog.com/entry/2025-11-30>



実施報告書は、リフレッシュ理科教室開催後 1 か月以内に**応物事務局 教育企画委員会担当宛**まで各支部長

・**分科会幹事長**に CC で共有の上メール添付 (WORD 形式) にてご提出ください(原本不要です)。

リフレッシュ理科教室実施報告書 (2/2) (オンライン実施形式)

以下のとおりご報告いたします。

事業名 ：リフレッシュ理科教室 － (副題を記載) －
開催日 ：2024 年 月 日から 2024 年 月 日まで
開催場所 (同じ場所で複数回開催する場合は、日付も複数日ご記入ください)： 記載例：オンライン会場 (ZOOM)、オンライン会場 (ZOOM+YouTube) 等、() 内にツール名を記載
参加者人数 ① 生徒・児童：高校生 名, 中学生 名, 小学生 名 ② 保護者・一般： 名 ③ 教諭等： 名 ④ スタッフ等： 名 ※こちらには指導員やアルバイトの人数を記載ください。保険料の算出に使用します。 以下の情報がお分かりになる場合は、実施形態に応じて適宜ご教示ください。 PV数 (オンデマンドの場合など)：合計 回, 送付キット数 ：合計 個, 再生回数 (YouTube 動画等の場合)：合計 回, チャンネル登録者数 ：合計 人,
内容 (委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。) 例：各会場の運営や参加対象などの特徴、教員対象の講演会・講習会、教育委員会との連携、地方公共団体との協力、他の団体との協力など。また、補助金に対する要望事項、他支部でも参考になる事項、良かった点、悪かった点など ※ここに掲載する写真等は応用物理学会 HP に掲載しても良い内容でお願いいたします。 ※肖像権などにご配慮いただき、後ろから撮影した写真等をご利用ください。

実施報告書は、リフレッシュ理科教室開催後 1 か月以内に**応物事務局 教育企画委員会担当宛**まで各支部長

・**分科会幹事長**に CC で共有の上メール添付 (WORD 形式) にてご提出ください (原本不要です)。リフレッシュ理科実施報告書